



【照会先】

国立障害者リハビリテーションセンター
研究所 福祉機器開発部
第一福祉機器試験評価室長
石渡利奈
(代表電話) 04-2995-3100 (内線 7174)

報道関係者各位

国立障害者リハビリテーションセンター

支援機器利活用拡大シンポジウムの開催

－「支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究」成果発表－

ロボット技術や情報技術が著しい発展を見せる中、障がい者や高齢者のより一層の自立と社会参加を実現するために、真に役立つ支援機器の開発と利活用の促進が求められています。

国立障害者リハビリテーションセンターでは、厚生労働科学研究費「支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究」を実施し、オールジャパンでの基盤構築に取り組んでおり、これまでの研究成果を初めて報告します。

本シンポジウムでは、これまでに支援機器の利活用と開発の促進に取り組んでいる日本を代表する関連分野の関係者と情報共有を図るとともに、日本全体として取り組むべき共通の課題を認識し、情報基盤の役割や方向性について議論します。

また、併催で障害者自立支援機器 シーズ・ニーズマッチング交流会（主催：公益財団法人テクノエイド協会）と、ニーズ&アイデア フォーラム（NIF）（主催：ニーズ&アイデア フォーラムプロジェクトチーム）が行われます。

支援機器利活用拡大シンポジウム—情報基盤構築で進めるイノベーション創出—

1. 日 時：平成 27 年 3 月 7 日(土) 10:00-17:30
2. 場 所：TOC 有明コンベンションホール WEST HALL (4F W-5, W-4)
東京都江東区有明 3 丁目 5 番 7 号
3. 主 催：国立障害者リハビリテーションセンター
4. 併 催：障害者自立支援機器 シーズ・ニーズマッチング交流会
(主催：公益財団法人テクノエイド協会)
ニーズ&アイデア フォーラム(NIF)
(主催：ニーズ&アイデア フォーラムプロジェクトチーム)

プログラム

<第一部>

- 10 : 00-10 : 20 **開会** ○国立障害者リハビリテーションセンター
総長 中村耕三
- 10 : 20-11 : 20 **基調講演** ○一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム
理事長 中村秀一
- 11 : 20-12 : 00 **講演** ○公益財団法人 テクノエイド協会
理事長 大橋謙策
- 12 : 00-13 : 00 **昼食休憩**

<第二部>

- 13 : 00-13 : 20 **厚生労働科学研究委託費（障害者対策総合研究開発事業）研究報告
—支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究—**
○国立障害者リハビリテーションセンター 研究所長 加藤誠志
- 13 : 20-14 : 35 **<支援機器の利活用の現状と情報基盤構築への期待>**
- ・ **福祉用具の給付制度と課題（仮題）**
○厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課
自立支援振興室 福祉用具専門官 加藤晴喜
 - ・ **リハ医学領域における支援機器の利活用の現状と情報基盤構築への期待（仮題）**
○公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 理事 浅見豊子
 - ・ **理学療法領域における支援機器の利活用の現状と情報基盤構築への期待（仮題）**
○植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科 講師
日本支援工学理学療法学会 運営幹事 松田雅弘
 - ・ **作業療法領域における支援機器の利活用の現状と情報基盤構築への期待（仮題）**
○社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団
地域リハビリテーション部 研究開発課 作業療法士 糸田哲人
 - ・ **義肢装具利活用の促進に向けた現状と情報基盤構築への期待（仮題）**
○一般社団法人 日本義肢装具士協会 常任理事 大塚博
- 14 : 35-14 : 50 **休憩**

14 : 50-16 : 05 <支援機器の開発促進の現状と情報基盤構築への期待>

- ・ 開発における当事者の役割（仮題）
 - 特定非営利活動法人 DPI（障害者インターナショナル）日本会議
バリアフリー担当顧問 今西正義
- ・ JASPA における支援機器の開発促進の取組と情報基盤構築への期待
 - 日本福祉用具・生活支援用具協会（JASPA）専務理事 清水壮一
- ・ NEDO における支援機器の開発促進の取組と情報基盤構築への期待（仮題）
 - 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
イノベーション推進部 プラットフォームグループ
統括主幹 村越正毅
- ・ 支援機器開発の具体例と情報基盤構築への期待（仮題）
 - 株式会社 今仙技術研究所 取締役 伊藤智昭
- ・ ロボットリハビリテーションの取り組みと情報基盤構築への期待
 - 兵庫県立リハビリテーション中央病院
ロボットリハビリテーションセンター長 陳隆明

16 : 05-16 : 20 休憩

<第三部>

16 : 20-17 : 20 パネルディスカッション
「支援機器の利活用と新たな開発を促進する情報基盤構築」

登壇者

- 横浜市総合リハビリテーションセンター 顧問 伊藤利之
- 公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 理事 浅見豊子
- 一般社団法人 日本義肢装具士協会 常任理事 大塚博
- 特定非営利活動法人 DPI（障害者インターナショナル）日本会議
バリアフリー担当顧問 今西正義
- 株式会社 今仙技術研究所 取締役 伊藤智昭
- 兵庫県立リハビリテーション中央病院
ロボットリハビリテーションセンター長 陳隆明

17 : 20-17 : 30 閉会